

## 砂州を越えて

(原題: Crossing the Bar)

日は暮れて 夕べの星  
吾を呼ぶ 澄みし呼び声!  
願わくは 砂州さすのくるしみ 無からんことを、  
われ大海に 船出するとき。

揺れていても 眠るがごとき 潮うしおのすがた、  
満ち満ちて 潮騒しおさいもなく 泡も立たず、  
限りなき大海より 生まれし生命いのち  
再び もとの住処すみかに戻るとき。

たそがれて 夕べの鐘、  
その後には迫る 闇の世界!  
別離のかなしみ 無からんことを、  
わが船出 迎えるときに。

時間ときと場所ところの 境を越えて  
潮はかなたに われ運ぶとも、